

販路開拓を目指す皆様へ

ブランド力を高めたい  
商品を宣伝したい  
HPを開設したい

そんな小規模事業者等の皆様にぜひ活用していただきたい補助金があります。

## ✓ 持続化補助金

(小規模事業者持続的発展支援事業)

小規模事業者等が経営計画を策定して取り組む販路開拓等の取組を支援

### <補助額>

一般型:上限50万円

※共同申請可能

低感染リスク型ビジネス枠:上限100万円

ポストコロナ社会に対応したビジネスモデルへの転換に資する取組や感染  
防止対策費(消毒液購入費、換気設備導入費等)の一部を支援。

### <補助率>

一般型:2/3

低感染リスク型ビジネス枠:3/4

感染防止対策費は補助対象経費のうち1/4(または1/2※裏面参照)を上限に支援。

### <補助対象>

◆一般型:店舗の改装、チラシの作成、広告掲載など

◆低感染リスク型ビジネス枠: オンライン化の為のツール・システムの導入、ECサイト構築費など

令和元年度補正予算、令和2年度第3次補正予算で中小機構に措置

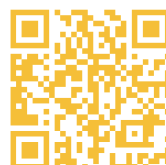


経済産業省



gBizID申請はコチラ!

※申請には約2週間かかります。



成果

採択事業者の97.5%が客数増加、96.0%が売上増加を実感！

※いずれも増加見込みを含む

※平成26年度補正予算事業採択事業者へのアンケート結果により集計

活用事例

### 事例1.(一般型)

宿泊・飲食事業などを行う旅館にて、補助金を活用し、外国語版Webサイトや営業ツールを作成。また、ピクトグラムの活用やムスリム対応情報を発信した結果、問合せ件数が倍増、海外客の団体旅行予約も2割程度増加。

### 事例2.(低感染リスク型ビジネス枠)

ポストコロナ社会を見据えた対人接触機会の減少に資するビジネスモデルへの転換のため、飲食店が大部屋を個室にするための間仕切り設置を行い、予約制とするためのシステムを導入。

## 一般型

事業計画期間において、「給与支給総額が年率平均増加」、「事業場内最低賃金を地域別最低賃金より増加」を計画していること、jGrantsによる電子申請等を加点要件とします。※詳細は公募要領をご覧ください

## 低感染リスク型ビジネス枠 緊急事態宣言再発令による特別措置

緊急事態宣言の再発令によって令和3年1~3月のいずれかの月の売上高が、対前年又は前々年の同月比で30%以上減少している場合

⇒補助金総額に占める感染防止対策費の上限を1/4以内(最大25万円)から1/2以内(最大50万円)へ引上げ。  
⇒審査時における加点措置を講ずることにより優先採択。

### <持続化補助金(一般型)の今後のスケジュール>

	第6回受付	第7回受付	第8回受付	第9回受付
書類の送付締切	2021年10月1日(金)	2022年2月4日(金)	未定	未定
弊社ヒアリング締切	2021年9月中旬	2022年1月中旬	未定	未定
採択発表	未定	未定	未定	未定
実績報告書提出期限	2022年7月31日(日)	2022年11月30日(水)	未定	未定

### <持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠)の今後のスケジュール>

	第3回受付	第4回受付	第5回受付	第6回受付
書類の送付締切	2021年9月8日(水)	2021年11月10日(水)	2022年1月12日(水)	2022年3月9日(水)
弊社ヒアリング締切	2021年8月中旬	2021年10月中旬	2021年12月中旬	2022年2月中旬
採択発表	未定	未定	未定	未定
実績報告書提出期限	2022年7月10日(日)	2022年9月10日(土)	2022年11月10日(木)	2023年1月10日(火)

お問合せ先

058-260-3636

株式会社GRASPERS 持続化補助金担当窓口  
〒501-0223 岐阜県瑞穂市穂積1627番地1